

2014年8月25日

野村不動産パートナーズ株式会社

報道関係者各位

**〈マンション向け電力サービス〉**  
**野村不動産パートナーズ、スマートマンション化への提案強化**  
**～マンション高圧一括受電サービス事業に参入～**

野村不動産パートナーズ株式会社（本社：東京都新宿区/取締役社長：関敏昭）は、9月1日、「エネルギーマネジメント推進部」を発足し、ビル管理部門で培ってきたオフィスビル等での受変電施設管理の経験と能力・豊富な有資格者を活用し、マンション高圧一括受電サービス事業に事業者として参入いたします。

野村不動産パートナーズが管理する50戸以上のマンションを対象に、9月より管理組合への提案営業を開始します。（受変電設備の設置が可能なマンションが条件となります）

マンション高圧一括受電サービスは、地域電力会社と入居者による個別の電力契約を見直し、マンション全体で一括して受電することにより、低圧契約から高圧契約に変更しより安い単価で電力をお届けする仕組みです。東日本大震災以降、恒常的な電力不足や相次ぐ電気料金の値上げもあり、マンションにおける節電や電気料金の削減を実現するサービスとして認知度が向上しています。

近年、マンション管理組合を取り巻く環境は、電気料金の値上げのほか、空き駐車場の増加や消費増税等を背景に厳しさを増しています。エネルギー利用効率の向上に向けた社会的ニーズへの対応と合わせ、管理組合収支の改善、管理サービスの向上を目指してまいります。

受変電設備の設置費用や切替工事費用は全て野村不動産パートナーズの負担で行うとともに、各住戸にスマートメーターの設置を標準規格とし、お客様には初期費用のご負担なく電気料金の削減と、スマートマンション化の実現を目指してまいります。

本件に関するお問合せ窓口  
野村不動産パートナーズ株式会社 経営企画部（渡辺・佐藤）  
TEL 03-3345-0685 FAX 03-3344-3900